議会だより

たどつ

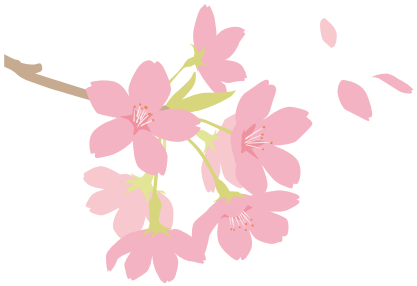
みんないっしょに桜の下で
多聞院保育所

お兄さん、お姉さんも歌って歓迎
愛光保育園

手を上げてちゃんと渡れるよ
豊原保育所

入園おめでとうございます

元気いっぱいの子どもたち
すこやかな成長を願っています



3月定例会と第1回臨時会

●平成２８年度補正予算、
平成２９年度予算他 …… ２P
●一般質問 …… ４P

2017年6月
（平成29年）
No.4

3月定例会を開催

会期　3月3日～3月16日

平成29年度一般会計予算など26議案を原案のとおり可決

平成29年3月定例会では、変更協定の締結、条例の制定、全部改正、一部改正、規約の制定が13議案、一般会計および特別会計、水道事業会計それぞれの28年度補正予算が5議案、29年度予算が7議案、善通寺市・琴平町・多度津町学校給食センター協議会規約の制定が1議案の26議案が提出されました。議案すべてが原案のとおり可決されました。

また、請願1件が上程され、不採択になりました。

平成28年度３月補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	△8,990万円	98億7,000万円
特別会計 国民健康保険	△8,079万円6千円	31億6,785万円
特別会計 公共下水道	△1,984万3千円	9億7,780万円
特別会計 介護保険事業	△2,298万2千円	22億6,700万円
特別会計 後期高齢者医療	△555万2千円	3億3,345万円2千円

平成29年度予算

会計名	総額
一般会計	81億9,000万円
特別会計　国民健康保険	32億1,800万円
特別会計　国民健康保険 直営診療所	2,870万円
特別会計　公共下水道	10億2,580万円
特別会計　介護保険事業	22億6,300万円
特別会計　後期高齢者医療	3億3,480万円

水道事業会計

収益的収入	7億6,741万2千円	資本的収入	2億8,370万1千円
収益的支出	7億6,334万6千円	資本的支出	5億3,541万3千円

平成29年第１回３月定例会

審議結果

議案名等 ＼ 議員名		採決結果	議席番号												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			志村 忠昭	塩野 拓二	金井 浩三	村井 保夫	隅岡 美子	村岡 清邦	小川 保	古川 幸義	村井 勉	尾崎 忠義	渡邉美喜子	庄野 克宏	門 瀧雄
継続議案第１号	工事施行変更協定の締結について（栄町地区緊急避難路整備事業栄町地区緊急避難路跨線橋設置工事）	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１号	多度津町工場立地法第4条の2第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２号	多度津町企業立地促進条例の制定について	可		○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○
議案第３号	議会の議決に付すべき公の施設の廃止又は長期かつ独占的利用に関する条例の全部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第４号	多度津町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の全部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第５号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第６号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第７号	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第８号	多度津町税条例等の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第９号	多度津町リサイクルプラザ設置条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１０号	多度津町道路占用条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１１号	多度津町水道事業給水条例の一部改正について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議案第１２号	平成28年度多度津町一般会計補正予算（第4号）	可		○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○
議案第１３号	平成28年度多度津町特別会計国民健康保険補正予算(第3号)	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１４号	平成28年度多度津町特別会計公共下水道補正予算（第3号）	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１５号	平成28年度多度津町特別会計介護保険事業補正予算（第3号）	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１６号	平成28年度多度津町特別会計後期高齢者医療補正予算（第1号）	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１７号	平成29年度多度津町一般会計予算	可		○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○
議案第１８号	平成29年度多度津町特別会計国民健康保険予算	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第１９号	平成29年度多度津町特別会計国民健康保険直営診療所予算	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２０号	平成29年度多度津町特別会計公共下水道予算	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２１号	平成29年度多度津町特別会計介護保険事業予算	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２２号	平成29年度多度津町特別会計後期高齢者医療予算	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２３号	平成29年度多度津町水道事業会計予算	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２４号	丸亀市との定住自立圏の形成に関する協定の変更について	可		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第２５号	善通寺市・琴平町・多度津町学校給食センター協議会規約の制定について	可		○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○
請願第１号	学校給食センターの統合整備計画と民間委託の見直しを求める請願書	不		×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	×	×
閉会中の継続調査について		許		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

採決結果　○：賛成　×：反対　欠：欠席　退：採決退席
可：可決　否：否決　同：同意　承：承認　認：認定　採：採択　不：不採択　許：許可
議長は可否同数の場合のみ表決権があります。（議長　議席番号1番　志村　忠昭）

一般質問

General Question

村井　勉 議員

■JR多度津駅の周辺活性化について

Q　JR多度津駅の周辺整備を機に屋根付等の高機能な駐輪場を整備してはどうか。また、高機能化した場合、駐輪場の有料化という選択肢をどう考えるか。

建設課長　JR多度津駅の周辺整備では南口と北口の駅前広場を検討していますが、屋根付等の高機能な駐輪場の整備や有料化までは考えていません。ただし、露天で照明灯もない現状を踏まえた上で検討していきたいと思います。

Q　JR多度津駅周辺の活性化にあわせ、老朽化した町庁舎の建て替えも平行して検討すべきではないか。

町長　災害時の拠点となる町庁舎の建て替えに関しては、平成32年度末まで延長された緊急防災・減債事業債の活用が最も有利であるため、早急に移転や建設構想等の具体的検討に入りたいと考えます。

■第４回瀬戸内国際芸術祭について

Q　第４回瀬戸内国際芸術祭への参加についてどう考えるか。

産業課長　島民の方々や議会、町実行委員会等の理解を得て町としては参加したいと考えており、今後負担の大きい高見島の方々と共に参加の可否を検討していきます。

Q　瀬戸内国際芸術祭開催中の救急・防災体制についてお聞きしたい。

消防長　芸術祭開催中に高見島で火災が起きた場合は、地元の第五分団が初期消火を行います。救急の場合は担架等を使用して高見港まで搬送し、定期船または特船で多度津港まで運んだ後、救急車で病院まで搬送します。

村岡 清邦 議員

■一市二町学校給食センター協議会とは

■障害者の地域生活拠点事業の進捗について

Q 事務の共同処理の方式について、どのような検討協議がなされたのか。

町長 これまで、事務の共同処理方式については、委託方式、一部事務組合方式、協議会方式の３つの方式の検討協議を進めてきました。委託方式は、委託団体は、直接、権限を行使できないこと、一部事務組合は、中讃広域の２市３町全てに共通する事務でないこと、協議会方式は、各市町の長の名において、事務の管理執行を行うため、各市町が主体性を持ち事務処理を行えることなど、検討協議を重ね、協議会方式で行うことが、最善の策と考えました。

Q なぜ、この時期になったのか。

教育課長 事務の共同処理の方法は、１市２町共同での整備が決定した段階で、決定しておく必要があるため、規約の制定を議案として提出しました。

Q 協議会方式とはどんな方式か。

教育課長 協議会は、会長１名、委員５人での組織となります。協議会の会議は、事務の管理及び執行に関する基本的な事項の決定などになります。

Q 職員の身分の取り扱いは。

副町長 １市２町から自治法に基づく職員を派遣する形になります。

Q 地域の障害者の緊急受入可能先の箇所数は。

福祉保健課長 受入の協力依頼をし、趣旨については、概ね理解を得ましたが、施設基準、職員数、その他の課題もあるとの意見もあり、その回答を待っています。現時点では箇所数は確定していません。

Q 緊急事態のときの、連絡ステーションは。

福祉保健課長 事業所への通所者は通所先が、通所していない方は、福祉保健課がそのステーションとなるものと考えています。

Q 拠点事業整備の課題の残る４項目については、どう進めるのか。

福祉保健課長 今後も引続き、自立支援協議会及び圏域担当者と課題や情報を共有し、連携を強化し、障害者や家族が安心して地域で暮らせる地域づくりを目指します。

小川　保 議員

■学校給食センター整備事業について

■ふるさと納税推進事業について

Q １市２町共同で進められている学校給食センター整備事業について全体の構想と進捗について伺いたい。

町長 ①場所＝善通寺市生野町の約5,500㎡。②供用開始＝平成31年８月25日を予定しています。③多度津町の負担する事業資金＝平成46年度迄の18年間で総額25億6,767万３千円（国庫支出金6,574万円、地方債５億6,730万円、一般財源19億3,463万３千円）を予定しています。運営体制は１市２町の協議会方式で行う予定です。④安全管理体制＝ハイレベルな要求水準書に基づくセルフモニタリングで管理報告をさせ、１市２町協議会が徹底管理を行います。更にセンターモニタリングを専門家に委託し、管理を強化します。

Q 2016年度の多度津町ふるさと納税事業、収支損得勘定について伺いたい。

政策企画課長 本年２月末時点の寄付受け入れ総額は昨年の約3.3倍の約１億1,210万円で、支出を差し引いて約6,000万円の黒字となる予定です。返礼品のラインナップ増を地場産品の育成をテーマに積極展開を進めたいと考えています。

渡邉 美喜子 議員

■交通の確保について
町民バス・デマンド
タクシーの運行を

Q　高齢者などの交通弱者、通勤通学者の移動手段確保の必要性について町の考えを伺う。

町長　交通弱者対策の必要性は理解しているが過疎対策事業債などの財源が適用出来ず、単独事業となります。コストや持続可能性の困難さに検討が進んでいないのが現状です。

Q　2006年改正道路運送法に基づき市町村に地域公共交通会議の設置を行い、交通対策の現状や町民の要望（ニーズ）を把握し地方自治体が申請すると可能であると理解しているがどのように考えているのか伺う。

総務課長　運行許可を得るためには地域公共交通会議を設置し運行計画表案から始まり試験運転等々を行い実施にこぎつけるシステムと認識しています。地域の気運が高まってきたときは町も出来る形で行います。今のところその状況がないと理解しています。

Q　私には要望が多く寄せられ、時代の流れ、高齢化、交通事故、免許の自主返納をしたいが移動手段がないため返納できない等多くの意見を聞いている。住民のニーズの把握調査アンケートなどをしてはどうか。また、予算がいることではあるが、地域の活性化、安心して住める等、総合的に考えると検討すべきではないか。

町長　様々な取り組みを今検討しています。町民、高齢者の足の確保は充分すぎるほど認識をしています。良い案があれば議会で提示していただきたいです。

尾崎 忠義 議員

■町民の足を守り、移動手段を確保するための町内コミュニティバスの運行について

■一市二町（善通寺市、琴平町、多度津町）学校給食センター統合化についての問題点

Q　3月12日施行の道路交通法改正で認知症と診断されれば免許取り消しになる。町内を循環するコミュニティバスの運行について住民から切実な要望がある。どのようにして住民の足を守るのか。

町長　運転免許自主返納支援事業の予算額の拡充や運転経歴証明書の提示による優遇制度の周知に努めます。町循環コミュニティバスの運行は具体化していないが引き続き交通弱者対策の検討を進めていきたいです。

Q　町民健康センター行きバスを福祉バスとして延長試験運行できないか。

福祉保健課長　現在マイクロバスは過密スケジュールで運行しており、また目的外の福祉バスとしての運行は困難と考えています。

Q　最近PFI方式の大規模学校給食場で事故が多発している。見解は。

教育長　本当に極めて残念です。町内で発生しないよう危機管理能力を高めなければなりません。現在進められている1市2町の学校給食センターでは、大量調理施設衛生管理マニュアルを遵守し、施設、設備の充実を図る計画を立てており、安全・安心な給食をできるよう努力いたします。

Q　PFI方式で食中毒や手抜き工事が発生したら誰が責任を取るのか。

教育課長　食中毒、異物混入及びアレルギー対応等での事故は帰責事由が1市2町か事業者かで変わります。食材の保管、調理過程、配送等は事業者の責任、手抜き工事は事業者側の責任になります。

Q　食数による1市2町の負担割合は。

教育課長　施設整備費の25％を均等割し、残りの施設整備費及び維持管理費、運営費を喫食数で算出すれば多度津町が34.32％、善通寺市が51.95％、琴平町が13.73％となっています。

金井 浩三 議員

■多度津町が今後40年間で必要になる公共施設、インフラ更新費用について

Q 2月2日の四国新聞に、県内9市町自治体が今後30から50年間で、公共施設、インフラの更新費用が2兆6,000億円に上ると記載されていた。その内多度津町が2014年から2053年、40年間で総額519億2,000万円となっている。公共施設は、各自治体の庁舎や教育文化施設、福祉施設、学校など、インフラは、道路や上下水道など。今後どの施設をいつ頃いくらの予算で更新計画をしているのか。

町長 現在の公共施設等総合管理計画は、あくまで基本構想との位置づけであり、個別施設の維持管理費用の算定ができていないため、来年度同計画のフォローアップとして各施設の利用状況や維持費用等を分析し、施設ごとの更新費用推計を算出する予定としております。その後、施設ごとにどのような老朽化対策をとっていくべきか、個別施設管理計画を策定していきたいと考えております。

Q 公共施設等総合管理計画の中で、町役場、福祉センターはいつ頃どのような予算で計画されたのか。

総務課長 公共施設等を所掌している課の方で、個別計画を今から作り上げていく中で、その詳細が明らかになっていくとご理解いただきたいと思います。

Q 今から個別的ないろいろな施設の金額を出していくということだが、519億2,000万円という金額はどのように算出されたのか。

総務課長 計算総計の中の数字をもって計算していると理解しています。

古川 幸義 議員

■広域水道事業について

Q 広域水道事業体設立準備協議会で、全体の危機管理を問題とした協議は。

町長 平成29年度中に災害対策基本計画を作成し、災害対策・県市町との協力体制・緊急時の通信手段を導入するよう計画されております。

Q 本町での特性を鑑みて、広域によって生じる危機管理の問題点は。

上下水道課長 本町での問題点として共用送水管の更新が挙げられます。この10年の間に更新するよう計画しています。

Q 今までの事故例や、これより広域化による問題点は。危機管理上重要課題は。

上下水道課長 平成27年7月の台風によって離島送水管が破損し、断水したという重大な事故がありました。今後、広域災害対策本部と速やかに連絡を取れる通信システムを準備して対応して参ります。

Q 今後、水道の事故処理や突発事故に際し、広域化の中で町内業者との地域の連携、協議事項は。

町長 町内業者との連携は今後とも重要であります。有事の際での水道水はライフラインであり重要でありますので、危機管理として徹底し検討致します。

隅岡　美子 議員

■食品ロスについて

Q　食品ロスは、生産から消費までの過程で発生しており、年間約632万トン、このうち約330万トンが食品メーカーの製造過程や返品などにより発生している。また小売店や飲食店等での期限切れ、客の食べ残しにより発生している。この食べ残しをなくすために「3010」運動が全国で実施されている。3010とは、宴会開始後の30分は自席で料理を楽しみ、終了前の10分になると幹事等が呼びかけ自席に戻り、残った料理を食べるのに集中することである。

本町において3010運動を普及啓発してはどうか。

町長　全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会との連携を検討していきます。

Q　学校給食において、食べ残しはどのようになっているのか。

教育長　給食で発生した食べ残しは、毎日調理員たちが学校別献立別に分別し、品目別の重さを測定しています。平成28年度では、中学校約4.5％小学校約1％幼稚園約0.5％となっています。校種が上がるにつれて増加傾向があります。献立の工夫、調理の工夫をし、子どもたちによりよい食の習慣を身につけさせていきたいと考えます。

議会の動き　1月～3月

月	日	曜日	会議等
1	18	水	香川県広報発行町議会連絡協議会県外研修
2	1	水	全員協議会
			第1回議会広報編集委員会
	9	木	第2回議会広報編集委員会
	16	木	第3回議会広報編集委員会
	20	月	第１回臨時会
	21	火	議会運営委員会
	27	月	各会派勉強会
	28	火	各会派勉強会
3	2	木	建設産業民生常任委員会
	3	金	定例会（提案説明）
	7	火	定例会（一般質問）
	9	木	総務教育常任委員会
	13	月	建設産業民生常任委員会
	16	木	定例会（議案審議）

議会を傍聴しませんか

議会開会中は、傍聴することができます。
役場5階にて受付をお願いします。

６月議会は
６月５日（月）午前９時から
開催予定です。

議会傍聴席

詳しい日程等は、議会事務局までお問合せください。
【問合せ】議会事務局　TEL３３－０７０１

第1回臨時会開催

会期　2月20日

多度津町農業委員会の委員を認定農業者及び認定農業者に準ずる者をもって過半数とすることについて

平成29年第1回臨時会では、多度津町農業委員会の委員を認定農業者及び認定農業者に準ずる者をもって過半数とすることについてが全員賛成により可決され、監査委員の選任についても全員賛成により同意されました。工事施行変更協定の締結について（栄町地区緊急避難路整備事業栄町地区緊急避難路跨線橋設置工事）は、建設産業民生常任委員会に付託されました。

常任委員会委員等各種委員決定

2月20日をもって新しい各委員会委員が決定しました。よろしくお願いいたします。

○総務教育常任委員会

委員長	小川　保
副委員長	隅岡　美子
委員	庄野　克宏
委員	志村　忠昭
委員	尾崎　忠義
委員	村岡　清邦
委員	村井　保夫

○多度津町行財政改革特別委員会

委員長	隅岡　美子
副委員長	金井　浩三
委員	門　瀧雄
委員	庄野　克宏
委員	尾崎　忠義
委員	村岡　清邦
委員	古川　幸義

○建設産業民生常任委員会

委員長	金井　浩三
副委員長	塩野　拓二
委員	門　瀧雄
委員	渡邉美喜子
委員	村井　勉
委員	古川　幸義

○多度津駅周辺開発整備特別委員会

委員長	塩野　拓二
副委員長	小川　保
委員	志村　忠昭
委員	渡邉美喜子
委員	村井　保夫
委員	金井　浩三

○議会運営委員会

委員長	塩野　拓二
副委員長	渡邉美喜子
委員	隅岡　美子
委員	小川　保
委員	村井　保夫
委員	金井　浩三

○監査委員（議員選出）

古川　幸義

○中讃広域行政事務組合議員

志村　忠昭
村井　勉
門　瀧雄

○後期高齢者医療広域連合議員

庄野　克宏

議会だより
たどつ
No.4
平成29年6月1日発行

全国町村議会議長会表彰
香川県町村議会議長会表彰

おめでとうございます

▲志村忠昭議長

2月23日に開催された香川県町村議会議長会第68回総会において、香川県町村議会議長会副会長及び多度津町議会議長 志村 忠昭氏に、町村議会議員として議会の運営及び地域の振興発展に特に顕著なる功労のあった者である特別功労者として、平成28年度全国町村議会議長会表彰の伝達がありました。

また同総会において、村井 勉 副議長、村岡 清邦 議員、隅岡 美子 議員、古川 幸義 議員の4名に、町村議会議員として10年以上在職し地方自治に功労があった者として香川県町村議会議長会表彰がありました。3月3日開会の3月定例会におきまして表彰の伝達を行いました。

▲左から村井勉副議長、村岡清邦議員、隅岡美子議員、古川幸義議員

議会広報編集委員会メンバーが新しくなりました

編集後記

昨年6月定例会より、議会広報編集委員会として、新しく発行した「議会だより」も、今回で1年が経過しました。議員一般質問の内容を「である」調に、執行部の答弁を「です・ます」調に、そして、定例会の審議結果を議案名、採決結果を議員ごとに記載し、分かりやすく議会内容を公表しているのが大きな特徴となっています。引き続きご愛読くださいますようお願い申し上げます。

編集委員
尾崎 忠義

発行責任者
議長 志村 忠昭

議会広報編集委員会
委員長 渡邉美喜子
副委員長 庄野 克宏
尾崎 忠義
隅岡 美子
村井 保夫
金井 浩三

発行／多度津町議会　編集／議会広報編集委員会
〒764－8501　香川県仲多度郡多度津町栄町一丁目1番91号
多度津町議会ホームページ　多度津町議会　検索